

日本語訳：ウイルス感染の発生が医療従事者に及ぼす心理的影響の出現とその防止、管理について

原著：Occurrence, prevention, and management of the psychological effects of emerging virus outbreaks on healthcare workers: rapid review and meta-analysis

出典：The BMJ (<https://www.bmj.com/content/bmj/369/bmj.m1642.full.pdf>)

ウイルスに苦しんで働かないための5つの工夫！

本論文によると、新型コロナウイルスの発生に限らず SARS や MERS の感染流行した際に心理的苦痛を感じている医療従事者は多いようです。そこで、心理的苦痛のリスクを減らすための要因の一部を以下に紹介します。

①職場での仕事仲間の協力

②感染者の集団発生に備えた効果的な職員のトレーニング

③厳格な保護対策を開始した後に、職員間の感染がないこと

④感染した職員が回復すること

⑤職員とのコミュニケーション

【出典】 The BMJ : Occurrence, prevention, and management of the psychological effects of emerging virus outbreaks on healthcare workers: rapid review and meta-analysis より翻訳

【コメント（私見）】

病院・地域で活躍する理学療法士はコロナウイルスに対するストレスと闘いながら日々の業務を行っていると思います。そのストレスを軽減・予防することで、サービス利用者へ安全かつより良いサービス提供が行えるものと考えております。